

奥入瀬溪流区間

を利用される
企業の皆さまへ

奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト強化月間の8月と紅葉時期の10月は広域迂回をお願いします。

奥入瀬せせらぎ体感プロジェクトでは、**8月をプロジェクトの強化月間**として、溪流区間内での駐停車抑制の呼びかけや、仮設トイレの設置を行います。

奥入瀬溪流区間の広域迂回にご協力をお願いします。

『奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト』イベント開催のご案内

下記時間帯は奥入瀬せせらぎ体感プロジェクトのイベントを開催しますので、特に歩行者・自転車の通行量増加が見込まれます。来訪者に奥入瀬本来のせせらぎの「音」を届けるため、広域迂回にご協力をお願いします。詳細はWebサイトでもご紹介しています。

奥入瀬せせらぎ
体感プロジェクト
開催日時

2019年 8月24日(土)・25日(日) 午前10時～午後2時



詳細はWebサイトでも
ご紹介しています。

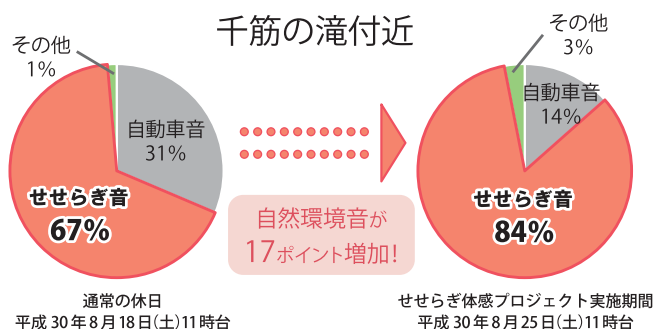
『奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト』の目的

奥入瀬溪流は「残したい日本の音風景 100選」の1つ。しかし、溪流・遊歩道・車道が並ぶ至便性から、車の増加による渋滞や、音環境の悪化がみられます。

『奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト』の目的は、残すべき本来の環境を、皆さまとともに復元して体感することです。



昨年のプロジェクトでは、皆様のご協力により音環境の改善が見られています



▼昨年の奥入瀬せせらぎ体感プロジェクトの様子



参加者の声

シャトルバスでボランティアガイドの説明を聞き、そのうえで散策できて大変良かった。車の台数も少なく、静かな環境で楽しむことができた。

素晴らしい試みだと思います！今後もぜひ続けてください。

青森に来て知ったのでもう少し宣伝すべきかもしれません。

昨年は多くの企業の皆様にご協力をいただきまして
ありがとうございました。本年もご協力いただきますようお願いいたします。

奥入瀬溪流区間迂回ルート例

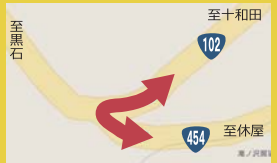
現在、国道 103 号奥入瀬（青樺山）バイパスの整備を進めています。バイパスが整備されると、奥入瀬溪流沿いの国道 102 号の通過交通がバイパスに転換します。すると、奥入瀬溪流をより安全・快適に訪問できるように、国道 102 号で交通規制を実施したり、道路空間を作り変えたりする等の柔軟な対応が可能になり、今後の奥入瀬溪流の観光振興のきっかけとなることが期待されます。

Topic

バイパス分岐地点 見落としに注意



交差点の案内表示見落としに注意



交差道路が見えにくくなっています。案内表示に注意してください。

奥入瀬溪流区間



[迂回ルートの所要時間目安]

利用ルート	東北新幹線 八戸駅 からの 所要時間（目安）	
	休屋まで	大館市まで
溪流ルート （奥入瀬溪流区間経由）	約 104 分	約 171 分
A ルート （国道 104 号～ 103 号経由）	—	約 151 分
B ルート （国道 454 号～ 県道 2 号経由）	約 84 分	約 151 分
C ルート （十和田湖西回り）	約 128 分	約 184 分

資料：平成 27 年度道路交通センサス（昼間非混雑時 平均旅行速度）
※八戸駅から十和田湖畔休屋までの区間および、八戸駅から秋田県大館市役所までの区間において所要時間を算出